



三越伊勢丹グループ労働組合 名古屋三越支部速報

2025年2月24日に開催した労使協議会の内容をお知らせします

会社： 安藤 坂(議事進行) 河合 喜多村
 組合： 中住 松井 牛田 近藤

【2025年度春の交渉】妥結について

2025年度春の交渉妥結までの動き

1月		2月				妥結
27日(月)	2日(日)	11日(火)～	14日(金)～	23日(日)	24日(月)	
労使協議会	支部執行委員会	評議員会	メンバーズVOICE	支部大会	労使協議会	
会社より労使通年協議と2025年度上半期営業体制提案	議案書・賃金要求案を審議決定(執行委員会原案)	執行委員会原案を審議決定(評議員原案)	賃金要求案の説明(メンバーへ議案書のコンセンサスを図る)	議案書の審議決定=要求内容の決定	会社側へ賃金要求、2025年度勤務パターン、2024年度労使通年協議、2025年度上半期営業体制 組合回答	

2025年2月23日開催 支部大会審議の様子



- 労働組合は、2月中旬から下旬にかけて「2025年度春の交渉」について組合機関会議や動画配信、小規模集合型でのメンバーズVOICEによって、その内容の説明と意見集約をはかりました。
- また、2月23日(日)に開催した支部大会にて、2024年度労使通年協議、2025年度上半期営業体制および2025年度勤務パターン、2025年度賃金要求について審議をおこなった結果、全会一致で可決されました。
- その後、2月24日(月)に開催した労使協議会にて、2024年度労使通年協議、2025年度上半期営業体制および2025年度勤務パターンについて労働組合が「了」の回答をしました。
- また、労働組合の2025年度賃金要求に対しては会社より満額の回答を受けた事により、「2025年度春の交渉」は終結いたしました。
- 「2025年度春の交渉」における2025年度賃金要求や2024年度労使通年協議、2025年度上半期営業体制の詳細は「2025年度春の交渉 議案書(案)」をご覧ください、2025年度勤務パターンに関しては会社通報をご確認ください。
- 次頁に労使協議会での労使双方のコメントを記載します。

2025年度春の交渉

メンバーズVOICE内容はこちら→
 (労働組合HPIにリンクします)
 ログインID: 55+社員番号8ケタ
 パスワード: 生年月日8ケタ



労使協議会を終えて労働組合コメント 支部執行委員長 中住萌里さん

- ・ 「2025年度春の交渉」における2025年度賃金要求について、満額のご回答をいただきましたこと御礼申し上げます。
- ・ 今回の春の交渉メンバーズ VOICE では、動画配信と小規模集合型の意見交換会を併用しておこない合意形成を図ってまいりました。
- ・ 特に次年度賃金要求、労使通年協議事項に関しては、ベースアップ始め賞与支給表の見直し、ステージC本給制度改定という部分を中心に丁寧な説明をしてまいりました。
- ・ メンバーからは、「これだけベースアップすること、基本賞与が上がることはとてもうれしい」、「少人数で頑張ってきた結果が出てうれしい」という声を多く頂戴しました。
- ・ 一方で「要員が減る中で、今後人財をどう確保していくのか」や「業務改革をこれからどう進めるべきか」という声もありました。
- ・ 持続的な名古屋三越の発展にむけて、現在の制度や働き方のあり方について処遇と合わせて労働条件全体として継続し議論することの重要性を確認しました。
- ・ メンバーの頑張りによる現在の業績状況は純粋に喜ぶとともに、様々な環境変化にも耐えうる強固な地盤にしていくことが今後の成長に重要ととらえております。
- ・ 労働組合としては、メンバーの頑張りに対して更なる処遇の還元をお願いしていくとともに、メンバーに対してその意味合いやメンバー自身の行動につなげてもらえるように努めていきたいと考えます。



労使協議会を終えて総括コメント 総務・経営企画部長 安藤朋彦さん

- ・ まずは1年間の協議、ありがとうございました。
- ・ 業績についてですが、2024年度は2年連続の黒字、また予算達成を見込んでおります。
- ・ 思い出すと1年前の2023年度は、黒字化・予算達成に向け非常に厳しい状況でありました。しかしその状況での頑張りがあり、本年は着実に数字を積み上げることができています。
- ・ 今回の春の交渉の内容にもありますが、ようやく先のことを考えられる局面へと変化しました。
- ・ この局面への追い風としては、特に栄地区の人流増加やインバウンド需要の拡大といった外的要因もありましたが、やはり従業員の皆さんの頑張りが非常に大きかったです。本当にありがとうございます。
- ・ 2024年度も残すところ1ヵ月となりましたのでしっかりと最後まで一丸となって頑張っていきましょう。
- ・ 今後の計画についてですが、不確定な要因や大きな脅威も続きますので、今の状況に安住することなく、従業員全員がどうすべきか考え行動を起こしていかなければなりません。
- ・ そして先の課題も見えてきているので、組合のコメントにもあったとおり継続して労使で話し合っていくことが重要だと考えます。
- ・ 皆さんの頑張りによって非常に良い環境になってきているので、引き続きの協議をよろしく願いいたします。

